

人口と世帯	人口	404,157人
	男	200,073人
	女	204,084人
	(前月より34人増)	
世帯	165,323世帯	
(前月より92世帯増)		
(16年8月1日現在)		

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課  
〒194-8520 東京都町田市市中町1-20-23  
市役所の代表電話042・722・3111  
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)  
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

# 子どもが安心して暮らせるまちをみんなで創り出す 町田市子どもマスタープラン(案)の 概要をお知らせします

市では、昨年11月、「町田市子どもマスタープラン審議会」(会長 森田明美東京大学社会学部教授)を設置し、本年10月の答申に向けて審議しています。「町田市子どもマスタープラン」は、将来の町田市を支える子どもが健やかに育つために、子どもや家族に関する施策の基本的方向性を示すものです。

審議会で検討を重ねてきました結果、「町田市子どもマスタープラン(案)」ができましたので、その概要をお知らせします。

より、詳細な内容をお知りになりたい方は、町田市ホームページでご覧いただくか、子ども総務課までお問い合わせ下さい。

子ども総務課 ☎724・287

子どもは一人の市民です。子どもには、自分の意見を表明することができ、決定に参画する権利があります。子ども自身が考え行動し、他者と関わりながら成長できる環境を整えていくことが求められています。

また、子どもへの権利侵害が起きた場合の救済や、やり直しの機会が保障されることも大切です。大人も子どもも相互理解を深めながら、市民として現在と未来を一緒に創っていくという視点が必要です。

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

町田市子どもマスタープランは、町田市における子ども施策の基本計画として策定します。

計画は、2003年7月に制定された次世代育成支援対策推進法

## 【基本目標】

基本理念を実現するために、3つの基本目標を掲げました。

**基本目標1**  
子どもが健やかに育ち一人ひとり自分の中に光るものを持っている。

1. 子どもの遊びや体験が大切にされ、主体的に参加し意見表明できる
2. 大人になっていく力をつける。(市民性の形成を育む)

**基本目標2**  
子どもが安らいでいる家族があり、家族が地域とつながっている。

1. 親になる力を身につける
2. 親が働くことを支える
3. きめ細やかな支援が必要な家族を支える

**基本目標3**  
子どもが地域の中で大切にされている。

1. 人と人が関わりつなげる場をつくる(家庭・施設・学校・地域・行政の協働)
2. 一人ひとりに情報が確実に届く
3. みんなで安全・安心のまちをつくる

市立博物館  
旧岩田工芸硝子(株) 寄贈記念  
岩田ガラスの世界  
- 藤七・久利・糸子 -



花器(1986年 岩田久利作 口径50cm 高さ61cm) 6・1531

会期 9月7日(火)～11月7日(日)  
開館時間 午前9時～午後4時  
30分(入館無料)  
休館日 月曜日(9月20日開館、21日休館、10月11日開館、12日休館)  
講演会  
日時 9月19日(日)午後2時～3時30分  
演題 岩田藤七・久利を語る  
講師 倉敷芸術科学大学客員教授・岩田糸子氏  
会場 市立博物館 講堂(入場無料)  
作品解説 10月2日(土)、10月23日(土)午後2時～3時  
町市立博物館 ☎72

### 3 地域の中で家族を孤立させない視点

子育ての主体は家族にありま

### 4 市民(子どもと大人)と行政の協働を進める視点

子どもに関わることは、子どもと大人が協働して取り組むことが必要です。

子どもに関わることは、子どもと大人が協働して取り組むことが必要です。また、行政がやるべきことと市民ができることとを分担し、協働を協議し、お互いに責任を持って事業を創り出していくことが大切です。

子どもと大人が協働することに

町田市  
バリアフリーマップ  
ホームページが開設

高齢者・障がい者・乳幼児連れでの外出支援を目的に、町田市バリアフリーマップのホームページが開設されました。町田市福祉のまちづくり推進協議会を中心に約2年間の調査・検討を経て、市の補助事業によりNPO法人町田八ッデイヤブ友の会が運営を行います。

みんなのトイレ(♿)がある施設を基本に情報を掲載しています。掲載施設は交通・移動30件、買い物34件、飲食11件、サービス10件、娯楽8件、医療32件、福祉49件、子ども34件、集会所・冠婚葬祭12件、学校8件、公共施設78件です。さらに、市の指定避難場所102か所を掲載しています。

7月21日に運営が開始され、8月13日に運営団体が市長に報告を行いました。全国的にも先駆的な事業であり、市民・事業者・行政

## 庁舎新庁舎建設基本計画策定委員会設置

市では、森野二丁目への本庁舎移転に向け、新庁舎の基本設計を行う際に指針となる新庁舎建設基本計画を策定します。この基本計画策定に向けては、市民意見の反映、市民参加の一環として、市民部会が設置され、このほど第1回

## 市民部会を開設

市民部会が開設されました。市民部会は、各種団体代表と公募市民で構成され、テーマごとに、施設分科会、市民利用分科会、まちづくり分科会という3つの分科会(各10人)に分かれて検討を行います。分科会ごとの検討結果は市民案として報告していただく予定です。

2004年12月までに全9回の開催を予定しており、全ての審議を傍聴することが出来ます。議事要旨と会議資料は、市政情報課において公開し、町田市ホームページにも掲載します。

町市立博物館 ☎724・2103

本日の新聞には「まちだの教育」が折り込まれています。ご覧下さい。